

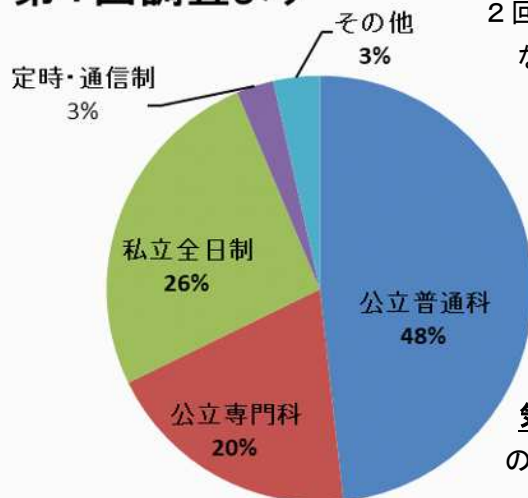
次回の進路希望調査に向けて



最初に実施した第1回進路希望調査の結果は以下のグラフのようになりました。ただ、これはいきなりの調査でしたので、これからドンドンと変化していくものです。

すでに動き始めている高校からの様々な学校紹介の取り組みや説明会など参考にしながら、自分が**高校の3年間を過ごすのに相応しい進路先**を見つけていってください。次、教育委員会

第1回調査より



により実施される第1回の進路希望調査(大枝中の皆には第2回になります)が実施される**6月まで**にもう少し具体的な情報をキャッチした上でしっかりと考えて、その時点での希望先を書きましょう。すでに緊急事態の影響で延期やWeb. になってしまった学校もありますが、その気になれば情報はいくらかでも集まりますよ。

皆さんの第1回調査の進路希望先をすべて確認しましたが、初めての進路希望調査ということもあり、かなりおかしい内容がありました。そこで以下**気になった事や気をつけて欲しい事**をあげておきますので、同じようなミスをしないように記入してください！

- ① **鉛筆では書かない！** 「迷っているから」「書きそこなったら…」という不安は分かりますが、入試に関する願書や書類などは、**ペン書きがお約束**です。今のうちから慣れておきましょう！またその際に、消せるボールペンではない事も確かめてください。修正する場合も**修正テープなどは使わず**、修正箇所を二重線で消し、その上か下に正しく書のが基本なんですよ。
 - ② **保護者とよく相談を！** まだ進路決定届(12月)ではありませんが、保護者としっかり相談してください。「めんどくさ～」と思うかもしれませんが、現実として**進学にはお金がかかります**。君たちだけで決められません。ただ「保護者の言いなりにしなさい」という訳ではありません。君たちに1番ベストな選択を一緒に悩みながら探して欲しいのです。**けんかはダメですよ！**
 - ③ **そんな募集はありません！(資料をよく見て)** 仮にも自分が希望している高校の学科やコース名が書けないのは困ります。特に私立高校のほとんどに「**普通科**」という募集はありません。例えば近所の「**明德高校**」なら普通科は「**みらい社会Ⅰ**」と「**みらい社会Ⅱ**」、商業科は「**みらい社会Ⅲ**」です(しかも未来はひらがなです)。各校の個性や目指しているものがコース名に表現されています。しっかり調べて書きましょう。また公立でも嵯峨野高校の「**京都こすもす**」(これも「**こすもす**」はひらがなで)科は「**専修**」か「**共修**」という選択が必要です。京都工学院の「**プロジェクト工学**」科は、「**ものづくり分野**」か「**まちづくり分野**」を選ばねばなりません。(もちろん、**今年度の校名の変更やコースの改変もあります**。例えば、京都学園は京都先端科学技術大学附属高等学校になります。そういう情報にも注目しておきましょう！)
 - ④ **公立高校選抜方式はややこしい！(記入例をよく見て！)**
「公立第1希望なのに、中期から受検？」(ダメではありませんが)。「前期100%の学科が中期の希望に」。「第2順位や第2志望がちょっと無理では？」などなど。お配りした昨年度の資料でよく研究してください。また**公立希望の場合は第2表にも必ず記入を**して下さい！
- 分からない事、不安な事は、どんどん担任や進路の係に相談していきましょう！**